

原子力機構週報

Weekly Report (4/8~4/14)

近況

- 4月11日(火)、平成29年度科学技術分野の文部科学大臣表彰受賞者が発表され、原子力機構からは、若手科学者賞1件(1名)、創意工夫功労者賞2件(3名)の受賞が決定いたしました。(別添参照)
- 4月23日(日)、廃炉国際共同研究センター国際共同研究棟の開所式並びに記念講演会を開催いたします。
詳細及び参加申し込みにつきましてはこちらをご覧ください。
<https://fukushima.jaea.go.jp/pdf/2017-0414.pdf>
- 平成29年度実施の「成果展開事業」について、実用化共同研究開発テーマの募集を開始いたしました。今年度より、研究開発実施可能期間の延長と機構側支出金額上限の拡大を行っております。募集締切は5月31日(水)です。
詳細は、<http://sangaku.jaea.go.jp/4-information/2016/info170328.html>
- 東京電力福島第一原子力発電所事故に関して、様々な活動を行っております。当該活動の一般的な内容については、下記に掲載しております。
<http://fukushima.jaea.go.jp/>

各拠点のトピックス

- 幌延深地層研究センターの施設見学会を開催いたします。(幌延 4/23 予定)
詳細は、http://www.jaea.go.jp/04/horonobe/kengaku_sunday.html
- 第4回 J-PARC ハローサイエンスを開催いたします。(東海 4/28 予定)
テーマ:「ニュートリノで解明する宇宙の究極の謎」(講師:多田 将)
詳細は、https://j-parc.jp/symposium/Hello_science2016/index.html
- 瑞浪超深地層研究所の施設見学会を開催いたします。(瑞浪 5/27 予定)
詳細は、https://www.jaea.go.jp/04/tono/kengaku/kengaku_miu2.html

研究開発拠点のその他の状況

別紙のとおり

【本件に関する問い合わせ先】

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
バックエンド研究開発部門

広報部 報道課長

人形峠環境技術センター 総務課長

佐藤 仁昭

小椋 幸男

TEL 03 (3592) 2346

TEL 0868(44)2211 [代表]

原子力機構 HP: <http://www.jaea.go.jp>メルマガ登録: http://www.jaea.go.jp/14/14_0.htmlTwitter: https://twitter.com/jaea_japan

人形峠環境技術センター

- (1) ウラン濃縮原型プラント：ケミカルトラップ充てん物抜き取り作業等準備中（4/10～）
- (2) 濃縮工学施設：パイロットプラント遠心機処理設備
遠心機処理設備停止中（4/1～）
設備機器等解体・撤去作業停止中（4/1～）（4/17～作業予定）
- (3) 製錬転換施設：非破壊測定装置（アクティブ中性子測定型（機構名：JAWAS-N 装置）
によるドラム缶中のウラン量の非破壊測定中（4/3～）

原子力科学研究所

- (1) 施設運転状況
 - ・ 研究炉(JRR-3)：施設定期検査中（H22/11/20～）
 - ・ 研究炉(JRR-4)：施設定期検査中（H22/12/27～）
 - ・ 原子炉安全性研究炉(NSRR)：施設定期検査中（H26/12/1～）
 - ・ 過渡臨界実験装置(TRACY)：施設定期検査中（H23/11/30～）
 - ・ 定常臨界実験装置(STACY)：施設定期検査中（H23/11/30～）
 - ・ 軽水臨界実験装置(TCA)：施設定期検査中（H23/1/11～）
 - ・ 高速炉臨界実験装置(FCA)：施設定期検査中（H23/8/1～）

核燃料サイクル工学研究所

- (1) 再処理施設
 - ・ 施設定期検査中（H19/7/30～）
 - ・ ガラス固化技術開発施設(TVF)ガラス固化処理中（1/30～）
- (2) プルトニウム燃料開発施設
 - ・ MOX 燃料に関する研究開発等を実施中

J-PARCセンター

- (1) 大強度陽子加速器施設(J-PARC) 運転状況等
 - ・ 物質・生命科学実験施設(MLF)：利用運転（1/13～）
 - ・ ニュートリノ実験施設：点検・保守（4/12～）
 - ・ ハドロン実験施設：調整運転（4/13～）
 - ・ 加速器施設：利用運転（1/8～）

大洗研究開発センター

- (1) 原子炉施設
 - ・ 材料試験炉(JMTR)：第 35 回施設定期検査中（H18/9/1～）
ホットラボ排気筒の高経年化に伴う取替工事中
 - ・ 高速実験炉「常陽」：第 15 回施設定期検査中（H19/5/15～）
 - ・ 高温工学試験研究炉(HTTR)：第 5 回施設定期検査中（H23/2/1～）
- (2) 照射後試験施設
 - ・ 燃料及び材料の研究開発のための照射後試験実施中

敦賀事業本部

- 1) 高速増殖原型炉もんじゅ
 - (1) 性能試験中（H22/5/6～）（原子炉停止中）
- 2) 原子炉廃止措置研究開発センター（ふげん）
 - (1) 廃止措置作業中（使用済燃料搬出期間）
 - ・ 原子炉冷却系統施設(A 復水器及び湿分分離器等)の解体撤去工事（4/3～）

- ・ 重水系ヘリウム系等の汚染除去工事(カランドリアタンク及び重水冷却系、重水浄化系等のトリチウム除去等) (H21/1/26～)

播磨事務所

- (1) 大型放射光施設(SPring-8)：平成29年度第1サイクル運転中 (4/3～4/28 予定)

幌延深地層研究センター

- (1) 幌延深地層研究計画地下施設(研究坑道)工事(500m 掘削予定)：(4/14 現在)
 - ・ 立坑掘削深度
東立坑：380.0m、換気立坑：380.0m、西立坑：365.0m
 - ・ 水平坑道掘削長
深度 140m 調査坑道：186.1m、深度 250m 調査坑道：190.6m、
深度 350m 調査坑道：757.1m
 - ・ 工事作業 他
坑内外設備の維持管理
坑内にて人工バリア性能確認試験等の研究開発を継続中
- (2) 幌延深地層研究センターからの排水
 - ・ 排水処理設備：処理済排水の放流を実施中 (H29/3 月の平均排水量：133 m³/日)

東濃地科学センター

- (1) 瑞浪超深地層研究所 研究坑道の掘削工事：(4/14 現在)
 - ・ 立坑掘削深度
主立坑：500.4m、換気立坑：500.2m
 - ・ 水平坑道掘削長
深度 300m 水平坑道：166.4m、深度 500m 水平坑道：426.8m
 - ・ 工事作業 他
坑内外設備の維持管理
主立坑：スカフォード整備
換気立坑：深度 200m～300m 配管撤去、深度 200～500m 配管点検
- (2) 瑞浪超深地層研究所からの排水
 - ・ 排水処理設備：処理済排水の放流を実施中 (H29/3 月の平均排水量：774 m³/日)

青森研究開発センター

- (1) 加速器質量分析装置(AMS)による分析業務
 - ・ 環境試料中の放射性ヨウ素(I-129)試料を測定中 (3/7～)

福島研究開発拠点

- (1) 廃炉国際共同研究センター
国際共同研究棟：H29年4月運用開始 (4/23 開所式実施)
- (2) 櫛葉遠隔技術開発センター
 - ・ IRID による原子炉格納容器下部 実規模試験体を用いたベント管止水施行性確認試験実施中 (3/13～)
 - ・ 櫛葉遠隔技術開発センターの施設利用申込みを随時受付中
<http://naraha.jaea.go.jp/use/flow.html>
- (3) 大熊分析・研究センター
 - ・ 施設管理棟：建設中 (H 29 年度中に運用開始予定)
- (4) 福島環境安全センター
 - ・ 環境中のセシウム移行等の研究、遠隔による放射線モニタリング技術の研究開発を実施中

「平成29年度科学技術分野の文部科学大臣表彰」受賞者一覧

〔若手科学者賞〕（1件（1名））

『格子欠陥ダイナミクスに基づく構造材料の計算科学研究』

原子力科学研究部門 原子力基礎工学研究センター

燃料・材料工学ディビジョン 照射材料工学研究グループ

研究副主幹

都留 智仁

〔創意工夫功労者賞〕（2件（3名））

『改良型押込式グローブ交換治具の考案』

バックエンド研究開発部門 核燃料サイクル工学研究所

プルトニウム燃料技術開発センター 燃料技術部 試験第1課

同上

小野 高德

會田 貴洋

『FNDI法でのウラン廃棄物非破壊測定技術の改良』

バックエンド研究開発部門 人形峠環境技術センター

環境保全技術開発部 施設管理課 主査

中塚 嘉明